

市政の動き

3月定例報告

市長総括説明から

2月26日、平成22年第1回市議会定例会が開会しました。

国民健康保険事業の誤りを報告し、お詫びした後、提出議案を説明しましたので、その概要をお知らせします。

《まちづくりの基本戦略》

「豊岡エコバレー（環境都市）」と「大交流」の実現

《主な施策》

■安全に安心して暮らせるまち

簡易耐震診断個人負担無料化、耐震改修工事費補助、生存空間確保の住宅改修工事補助や小・中学校耐震化を進め、市職員の災害対応研修・訓練や市民の知識・判断能力を高める施策を実施します。また、新型インフルエンザ感染防止用資材の備蓄や但馬3市2町で「たじま消費者ホットライン」を設置します。

すこやか市民ドックなどを継続し、女性特有のがん検診無料クーポン券の特定年齢者

への送付や「こども医療費助成事業」を実施します。本年度末の高齢者職業相談室廃止に伴い、市が「無料職業相談・紹介所」を開設し、対象を高齢者のほか、市内企業への就職希望者まで拡大します。

■人と自然が共生するまち

円山川下流域を中心とするエリアのラムサール条約への湿地登録を目指す取組みを強化します。また、学術研究活動支援や研究フィールドの提供など、大学連携を強めます。

バイオマスタウン事業を推進し、太陽光発電システム導入補助を継続します。

国の地域グリーン・ニューデール基金で、海岸漂流・漂着ごみの回収・処理を行います。

■持続可能な「力」を高めるまち

経済成長戦略を中心に、産業全般の振興策を推進し、豊岡の魅力を全国に発信して、誘客促進を図ります。

また、住環境・道路網の整備や空路・鉄道・バスなどの公共交通の確保・充実、景観形成や地域情報化の推進などにより、にぎわいと魅力あるまちづくりを進め、定住促進対策も実

施します。

■未来を拓く人を育むまち

子育て支援や少子化対策を推進し、校園庭の芝生化やアレルギー対応給食施設整備など教育環境整備にも取り組みます。

また、「豊岡市における幼稚園・保育所のあり方計画」に基づき、但東地域の認定こども園の導入に向けた施設整備を実施します。

■人生を楽しむお互いを支え合うまち

今年も出石永楽館で、歌舞伎と狂言の公演を行うとともに、スポーツに親しめる環境づくりを進め、「住民総参加型チャレンジデー」などを開催します。

また、集落機能の活性化を図るため、市内5公民館を整備し、小規模集落活性化事業、元回集落サミットを実施し、地域力再生事業を継続します。

■市政の運営

豊岡地域では、山陰海岸ジオパークの拠点づくりや豊岡駅前広場整備事業などを実施し、豊岡かばんの地域ブランド確立や空き店舗出店者支援を行います。また、コウノトリ

野生復帰などの取組みを国内外に情報発信します。

城崎地域では、城崎温泉と市内各地の歴史・伝統・文化などの観光拠点を連携させ、滞在型観光を推進し、「全日本マスターズレガッタ」や「ゆかたのファッションショー」の開催も支援します。

竹野地域では、自然を生かした参加体験型・滞在型の観光を進め、「たけのスタイル」の確立を支援し、子どもの野生復帰大作戦を行い、「仲田光成記念豊岡竹野全国かな書展」を開催します。

日高地域では、神鍋高原をスポーツのメッカ・観光スポットとして、「日本女子ソフトボール1部リーグ」などのスポーツ大会や合宿誘致を行うとともに、平成23年度に開催する「(仮称)日本冒険フォーラム」の準備を進めます。

出石地域では、出石永楽館の活用による文化の向上と地域の活性化を図り、図書館出石分館と子育てセンターを整備します。また、平成23年度の「伊藤清永生誕100年展」の開催準備に取り掛かります。但東地域では、シルク温泉

「やまびこ」とたんたん温泉「福寿の湯」、農家民宿「チュリッブまつりやグリーンツリーズム」などにより、交流人増を図り、東井義雄の教育普及にも努めます。

また、現男女共同参画プラン改訂の検討に入ります。

新時代の行政経営のために、豊岡エコバレーの実現や企業誘致推進体制を強化し、行政改革を徹底的に進めます。

《主要項目》

○円山川緊急治水対策事業

激特事業は本年度で終わりますが、八代排水機場、KTR工事、鳥居橋架替工事、堤防整備工事や稲葉川改修などの事業は今後も進められます。

○スマートウェルネス豊岡構想

ウェルネス(健康)の都市モデル構築を目指し、スマートウェルネス豊岡構想を検討します。

○総合健康ゾーン整備運営事業

4月に健康増進施設ウェルストーク豊岡が開業します。これに併せて、5月には休日急病診療所・健康福祉部移転を予定しています。

○ドクターカー導入研究会発足

4月からドクターヘリが運航され、地域医療が飛躍的に

高まりますが、医師が救急車に乗って現場に駆け付けるドクターカーの導入も検討します。

○コウノトリ政策の推進

10月、名古屋市中で開催される「生物多様性条約のCOP10」直後に、「第4回コウノトリ未来・国際かいぎ」を開催します。その他、連続セミナー「生きもの

の多様性の保全と事業活動」を名古屋市中で、日本・韓国・中国の「生物の多様性を育む農業国際会議」を本市で開催など、さまざまな「国際生物多様性年」関連事業を展開します。

○豊岡最終処分場の使用延長

現在のごみ最終処分場の使用期限は、協定で、今年10月まででしたが、残容量に余裕があることから、地元区に要請し、使用をさらに10年間延長する協定を締結しました。

○広域ごみ・汚泥処理施設の整備スケジュールの見直し

北但行政事務組合は、平成25年度稼働を目指しましたが、前候補地での協議に時間を要し、現候補地の用地取得にも時間を要する見込みで、平成28年度稼働に見直しました。

○水道料金等の今後の方向性

水道・下水道使用料のあり方を検討します。

○水道事業

佐野浄水場は、3月に新浄水場が竣工し、運転管理は4月から完全民間委託します。場内整備工事は12月完成を目指します。

○下水道施設長寿命化・統廃合

市内には、公共下水道、集落排水など54の処理施設があり、間もなく一斉に更新時期になるため、処理区統廃合による合理化および施設長寿命化の計画を策定し、改築更新事業費や維持管理費の縮減を図ります。

○新生産調整

水田利活用自給力向上事業と米所得補償モデル事業で構成する戸別所得補償モデル事業の実施にあたり、現在、市内各所で本事業の説明を行っています。

豊岡市地域水田農業推進協議会事務局は、JAから市に移行します。

○北近畿豊岡自動車道

国の昨年11月の平成22年度直轄事業計画では、八鹿日高道路、日高豊岡南道路は、用地買収費が計上されていませんでしたが、国と政党に事業の推進を強く訴えた結果、両道路の用地買収が進むことになりました。

○豊岡駅前広場整備事業

JRは、現駅舎部分の取壊しに着手され、新駅舎完成後、残りの駅舎部分も取り壊されます。広場整備や交番新築などを含む全事業が平成23年度末には完了するよう進めます。

○市営バス「イナカー」の運行計画の見直し

イナカーは、1年間の実証運行の利用実績を評価し、次年度の運行計画を見直すこととしており、1便当たり1人を超える利用が無く、かつ、通園通学に利用されていない2路線4系統を4月から路線廃止します。

○景観計画策定に向けた取り組み

将来に渡り、良好な景観が保全・創造され、地域や経済の活性化につながり、「住み続けたい、住んでみたいまち」になるよう、平成22年度から景観計画の策定に取り組みます。

○子ども手当

平成22年度は、中学生までの子ども1人につき月額1万3千円の子どもの手当が支給されますが、その一部として、児童手当を支給する仕組みが残され、

地方自治体、事業主も費用を負担することとなっています。対象の子ども約1万1千人の扶助費として、支給総額14億595万円を予算計上しています。

○上下水道料金徴収の民間委託

4月以降、上下水道料金関連業務を一体的に民間委託します。業者が運営管理する「豊岡市水道お客さまセンター」を企業部内に開設します。

○いのちへの共感に満ちたまちづくり条例の検討

水害で失われた命、東井義雄「いのちの教育」の広がり、人と生きものとの共生などの経験から豊岡が到達した理念を「いのちの共感」としてまとめ、まちづくりの基礎とするため、平成22年度の条例制定を考えています。

○特別職の報酬等の改定

市特別職報酬等審議会から答申を受け、市議会の議長は4パーセント、副議長は2.8パーセント、議員は1.1パーセント、市長は3.4パーセント、副市長は6.6パーセントを減じる関係条例の一部改正案を提出しています。

○組織の見直し

財政課に経営管理係を新設、防災課は防災係と消防係の2係とします。経済部は経済振興課と商工課を統合して経済課とし、企業誘致課を新設します。監査委員事務局・選挙管理委員会事務局は監査委員事務局として独立させ、選挙管理委員会事務局は総務課に置きます。総合支所は基本的に地域振興課、市民福祉課の2課体制とします。

総合支所の防災体制確保のため、課参事を配置し、緊急時には、市職員OBを防災支援員として配置します。

本庁では、緊急時に総合支所に配備する職員をあらかじめ指定し、災害対策本部にも総合支所と連絡を取り合う職員を各2人、計10人置きます。

○新庁舎建設

基本設計を行い、1階は市民が利用する窓口部門、2階から6階は執務スペース、3階に市長室、庁議室などを配置、7階は正副議長室、議会事務局などの議会ゾーンとしています。

また、現本庁舎の1階は交流機能を持たせ、2階は本会議場としますが、3階は建築基準法上の制約があり検討中です。